

今年こそ 希望もてる21世紀に

新春特集号

はばたき

(発行)
千代田区職員労働組合
教育宣伝部
千代田区九段南一六二一
三二六四二二二一
内線三五五一

2002年1月29日



21世紀最初の年は、残念ながら私たちの願いは逆に暗に出来事が続きました。

世界では、アメリカに対する同時多発テロと米軍によるアフガニスタンへの報復戦争、パレスチナにおける自爆テロとイスラエル軍による無差別報復攻撃などいずれも暴力には暴力でこたえらるという20世紀型の紛争解決手段が用いられ、それによってテロと全く関係のない多くの罪のない一般市民が犠牲になりました。

テロに対して戦争という手段を用いるのではなく、あくまで国連を中心とした国際世論と政治による解決を追求されるべきでしたが、アメリカが行った報復攻撃によってその機運と努力が無にされてしまいました。

テロは絶対に許すことはできません。しかし、テロを防ぐために戦争という暴力で応えるのはテロリストと全く同じ発想であり根本的解決になりえません。半世紀を超えるパレスチナ問題や、アメリカを中心とした先進諸国の国民だけが豊かさを享受し、発展途上国の多くはその日の食料さえ十分に得ることの出来ない世界の現実を放置して、この問題の真の解決は得られないと思います。

国内では、小泉内閣の推進する構造改革により企業のリストラの一層の強化、製造業の海外移転により産業の空洞化等がより進み失業率が実質10%をこえ(政府発表5.5%)戦後一時期を除いて最高となり、いよいよ出口の見えない経済的不況に突入しました。

この年度末には大手ゼネコンや銀行の倒産が心配されています。小泉首相は年頭のあいさつの中で、銀行にさらなる公的資金の投入や消費税を見

いまこそ、職場や 地域で地道な活動を



委員長 加藤 哲夫

直すことを宣言しました。今、国が行わなければならないのは痛みを国民に押し付けることではなく先行きの不安の解消です。

私たちは、サービス残業の解消やワークシェアリングの推進による雇用促進。勤労者の賃金のアップによる消費の拡大等景気回復を行うべきと考えています。

職場では、石川区長が就任以来様々なことがトップダウンで決定実行されてきました。私たちは労働条件に関わることにについては事前協議を守ることを強く求めてきましたが、残念ながら十分に守られていません。

いま、学校や保育園の給食がコストの比較だけで民間委託化が強行されようとしています。父兄、保護者や職員の意見を十分に聞く必要があります。

同様に「千代田市」構想も23区の歴史的経緯や他区の事情を考慮しない千代田区の独りよがりの発想でしかありません。千代田区の独自性の発揮も必要ですが、23区共に分権の推進や自治の発展の為に行動することも重要なことだと考えます。

最後に自治労本部の不祥事問題にふれなければなりません。この事件は100万組合員の信頼を大きく裏切るだけでなく、日本の労働組合運動に大きな打撃を与えるものです。一部幹部が行った行為とは言え、そのことを長い間全くチェック出来なかったことは自治労組織自体の体質に問題があると言わざるを得ません。解体的出直しが必要です。

21世紀を希望の持てる世紀にするために職場で、地域でこれからの地道な活動を共に実行していきたいと思えます。

子どもたちの輝きが私たちの願い

住民・利用者と手をつなぎ 民間委託とたたかろう

保育園分会

保育園分会を共同の大会を終えました。分会は、分会の労働条件を守るのももちろんですが、子どもたちの保育を確保していく、という二本の柱を掲げ活動してきました。

その際、書記長として役員につき、この間に活動して、若い人に参加していただきたい、と頼みかけてきました。

そして、昨年、降ってわいたように起きた「ごども園」と四番町保育園の延長保育の時間延長と、給食の民間委託問題、残念ながら「ごども園」は、条例化されてしまいました。四番町問題では、当該職員を中



父母の方々とこれまで、作り上げてきた保育を守りたいという思いから頑張っています。

産休明け保育が始まり授乳から18時通りの離乳食、乳幼児食、アレルギー食、体調に合わせた食事と、様々な対応も必要です。この活動のなかで、若い人たちが活躍を期待して、私も安心して、この若い人たちに背中を押されたい、と強く思っています。

保育園分会書記長 西本由起子

保育分会

心に、給食の委託について、インターネットで調べたり、ヒアリングをしたりしました。また保護者の方々の連絡をとり合い、「ごども園」の環境を改善することを立ち上げました。父母の方々の今の保育、給食に満足している、お金の問題というが、そのしわ寄せが、若い子どもたちにきている、許せない、委託は、不安である、という声に励まされ、活動してまいりました。

区議会への陳情書も他園の父母の会にも依頼し、期間中「ごども園」のほろろを集めたまま、父母の方々の子どもを思う気持ちというのを、やっぱりいいですね、そして、私たち職員も、そんな



学校・保育園の仲間たち

千代田区で給食が実施されていませぬ。これは2区区の公立中学校で唯一のことです。私たち区職労保育園分会でも、この活動のために、私たちの職場確保のため、完全自校方式の給食実施を求めました。保護者の中にも給食実施を望む声は強くなりました。

平成12年に区教委、学校代表、保護者、調理員代表を加えた「あり方検討会」も開かれましたが、区は総合建設時に調理室を作ることを約束するだけで、早期実施への計画を立てることはしませんでした。

しかし、平成13年2月に石川区政が誕生すると、状況は一変しました。即時給食実施を求めた区長は来年度4月からの給食実施を決めて、それに間に合う方法として現在給食を実施している区で調理し、他の区に配食する方式を選択しました。

さらに給食を受ける生徒数の飛躍的な増加に伴って、調理員の増加に伴って、民間委託とすることを決定しました。8月末には当面中学校だけの計画も、職員の人件費が高すぎるなどの理由で10月には8小学校を含めて5年間で完全民間委託すると提案してまいりました。

区職労は9月5日当該分会、当該職務を加えて対策

学校分会

千代田区で給食が実施されていませぬ。これは2区区の公立中学校で唯一のことです。私たち区職労保育園分会でも、この活動のために、私たちの職場確保のため、完全自校方式の給食実施を求めました。保護者の中にも給食実施を望む声は強くなりました。

平成12年に区教委、学校代表、保護者、調理員代表を加えた「あり方検討会」も開かれましたが、区は総合建設時に調理室を作ることを約束するだけで、早期実施への計画を立てることはしませんでした。

しかし、平成13年2月に石川区政が誕生すると、状況は一変しました。即時給食実施を求めた区長は来年度4月からの給食実施を決めて、それに間に合う方法として現在給食を実施している区で調理し、他の区に配食する方式を選択しました。

さらに給食を受ける生徒数の飛躍的な増加に伴って、調理員の増加に伴って、民間委託とすることを決定しました。8月末には当面中学校だけの計画も、職員の人件費が高すぎるなどの理由で10月には8小学校を含めて5年間で完全民間委託すると提案してまいりました。

区職労は9月5日当該分会、当該職務を加えて対策



委員会を組織しました。私たちは01年度の給食実施には賛成の方式は安全性から疑問の民間委託には絶対反対の立場で活動することを決めました。

今後は、2月中旬に千代田区給食まつり」を計画しています。給食調理がいかに安全性に注意し、どうも選んで実施されてい

区職労、学校分会で新聞折り込みチラシを行います。全戸配布に教習する区民の目に届くようにします。

区職員は3月定例会での予算化を働き、保護者、地域の期待を寄せています。また少ないですが、私たちの主張に賛同してくれている区民、保護者も増えてきています。短い期間しか残されていませんが、最後まであきらめずに取り組みます。私たちの主張こそ、真に子ども、保護者、区民の利益になることを信じています。

学校分会書記長 谷澤 猛

委員長 対談

アフガン人 アミン・コフイ氏と

20年におよぶ戦乱

委員長 アフガンへのフシ内では戦乱が収まるという侵襲からタリバン政権の崩壊はなかったんじゃないですか?

ニューヨーク、「ワールドトレードセンター」をはじめとする、同時多発テロの惨劇から4ヶ月余、アメリカにまわってアフガンに爆撃からタリバン政権の崩壊まで情勢は目まぐるしく展開してきました。数千人もない人たちが残虐な方法で殺害されたことは、非難しない人たちが行っています。しかし、また、アメリカの報復攻撃によって、やはりアフガニスタンの貧しい人々が巻き込まれ、犠牲になって殺されたり、数十万人という難民が発生している、ことも事実です。このような状況をどのように理解し、一人

当初アメリカはタリバンを支援

アメリカはアフガニスタンを平定したタリバンで、それが、聖地である北極圏の対峙があるもの、の一時、平定な時代を迎えていたと思います。

アフガニスタンの北西部、マイナナ出身のウズベク人、知識、農耕職、職として農畜研習で初来日、その後一転帰国し、日本語を独学で勉強。25年前に再来日。ペルシャ語の講義や新聞の翻訳を仕事しながらアフガニスタンの写真現像所を営むためフジフィルムで写る。「通称渋谷のパパ」

マハメド・アミン・コフイさん (日本名 虎山アミン・コフイ)

アフガニスタン北西部、マイナナ出身のウズベク人、知識、農耕職、職として農畜研習で初来日、その後一転帰国し、日本語を独学で勉強。25年前に再来日。ペルシャ語の講義や新聞の翻訳を仕事しながらアフガニスタンの写真現像所を営むためフジフィルムで写る。「通称渋谷のパパ」

国連が全面に出て バランスある政府を

アミン氏 アメリカはベトナムでも大きな間諜をししました。また、今度もアフガニスタンで大きな間諜をししようとしています。これ以上、民族の



「渋谷のパパ」と呼ばれているアミン氏

21世紀・平和へのキーワードは 理解・連帯・支援



チャドリ姿の女性が歩くカブール街

アフガニスタンの女は、平定したタリバンで、それが、聖地である北極圏の対峙があるもの、の一時、平定な時代を迎えていたと思います。

アミン氏 アメリカはベトナムでも大きな間諜をししました。また、今度もアフガニスタンで大きな間諜をししようとしています。これ以上、民族の

加藤委員長とアミン・コフイ氏

二人は数奇な関係で結ばれていて、アミン氏も来日した。加藤委員長が1991年に友人の紹介でアフガニスタンに渡された時は、共にフシ連大使館に抗議デモを企画。加藤委員長は自身も回教徒となり、アミン氏も回教徒となり、二人は現在まで親交を結んでいるとのこと。



モスレムを自認する加藤委員長

アフガニスタンの女は、平定したタリバンで、それが、聖地である北極圏の対峙があるもの、の一時、平定な時代を迎えていたと思います。

アミン氏 アメリカはベトナムでも大きな間諜をししました。また、今度もアフガニスタンで大きな間諜をししようとしています。これ以上、民族の

アフガニスタンの女は、平定したタリバンで、それが、聖地である北極圏の対峙があるもの、の一時、平定な時代を迎えていたと思います。

アミン氏 アメリカはベトナムでも大きな間諜をししました。また、今度もアフガニスタンで大きな間諜をししようとしています。これ以上、民族の

プロの音楽家とともに音楽を作る喜び 日本フィル協会活動で奮闘中の組合員

組合員の皆さんはいろいろな趣味をお持ちのことと思いますが、日本フィルハーモニー交響楽団(以下、日本フィル)とともに音楽活動を行っているお二人を紹介させていただきます。

ドボルザーク「スターバト・マーテル(悲しみの聖母)」公演

日時：9月22日(日) 午後2時開演

会場：サントリーホール(地下鉄南北線・六本木1丁目駅下車徒歩3分)

指揮：ハマー・ゾルト

独唱：半田美和子、千嶋真佐子、望月哲也、長谷川順

合唱：日本フィルハーモニー協会合唱団

料金：S席 ¥6,700、A席 ¥5,700、

B席 ¥4,700、C席 ¥3,700

車イス/Ys(25歳以下) ¥2,200

〈前売開始は6月24日から〉

日本フィルは文化放送などから一九五六年に創立、トッパラスの演奏者をそろえて人気を博しましたが、労働組合結成を嫌った経営側による資金打ち切りで解散の危機にさらされました。労組は文化放送・フジテレビに対して経営責任を追及し、労働争議を起しました。音楽家による争議はかつてない出来事でしたが、幅広い市民が十二年にわたる争議を支援しました。千代田労働団にも参加したこともあり、区職労も支援を行ってきました。日本フィルはこの争議を通じて、「市民とともに歩むオーケストラ」として、他のオーケストラにない特色ある活動を行っています。争議支援の中でつくられた日本フィル協会は、楽器を贈る運動などとともに合唱団を組織しました。いまも年末の第九演奏会などで活躍



のには、いろいろ歌ってみたいという人はぜひ一緒に歌いましょう。◆ ◆ ◆ もう一人は市民コンサートの運営委員として活躍中の窪田政雄さん(高齢者福祉課)です。窪田さんは毎年、上野にある旧東京音楽学校「奏楽堂」のミニコンサートの実行委員会で、会計としてコンサートを切り盛りしています。窪田さんが運営委員に参加したきっかけは、ある年の新年会に参加したことにあります。定年が間近

はハニーを作り出す喜びや大ホールのステージで歌う快感にあります。また、日本フィル常任の小林研一郎や昨年暮れに亡くなった朝比奈隆などの国内のトップ指揮者だけでなく、シノボル、インバルなどの海外の指揮者とも共演したことがあります。しかし何となくもせめて一度、コンサートを開いてみたい。また

となり、何か余暇を趣味に生かそうと思っていました。そんな折に実行委員会のあることを知り参加しました。このミニコンサートは、二十年

日本フィル協会 丸の内ミニコンサート

日時：11月1日(金) 午後6時40分開演(予定)

場所：上野「奏楽堂」(JR上野駅公園口出口より徒歩10分)

内容：これからの実行委員会で決めていきます。実行委員募集中!

豪華!?商品が当たる 2002年 新春 出題 モロズミ勝 クロスワードパズル

回答欄

氏名 _____ 職場 _____ クロスワード _____

【パズルの解き方】①カギをヒントにマス目をうめてください。★のマス目は、★のカギのいずれかを使ってうめてください。②二重マスのA~Cの言葉をもとに、残る二重マスの4文字をうまく並べて、ある言葉にしてください。この4文字が答えです。

クロスワードパズルのグリッド。数字とカギ(絵)が配置されている。A, B, Cの二重マスも示されている。

- ヨコのカギ
①めでたい...の類は「富」
②正月の男の子の遊びの「つ」
③「に入っては」にし「たがう」
④力士が相撲をとる前に「む」
⑤おそれたり落したりし「て、なぐした物」...物
⑥船のほほ「し」
⑦「は言葉の長」
⑧「も老いてはと馬に劣る」
⑨幼い子を育てる「おん」
⑩きんちゃんく切り...とも「言」
⑪物重さをはかる道具「はかり」
⑫「ハネつきのハネをつく道」
⑬「通り道ともいいます」
⑭「朝」前のたやすしい仕事
⑮「セーター」など、あみもの「に使う糸」
⑯「香りがよいキノコの王様」
⑰物重さをはかる道具「はかり」
⑱「ハネつきのハネをつく道」
⑲「通り道ともいいます」
⑳「朝」前のたやすしい仕事
㉑「セーター」など、あみもの「に使う糸」
㉒「香りがよいキノコの王様」
㉓「ハネつきのハネをつく道」
㉔「通り道ともいいます」
㉕「朝」前のたやすしい仕事
㉖「セーター」など、あみもの「に使う糸」
㉗「香りがよいキノコの王様」

今年こそ戦争のない世界を

21世紀こそ戦争のない時代に、との願いもむなしく残酷なテロと報復戦争で新しい世紀は明けてしまいました。本当に戦争のない世の中は可能なのだろうか？ 誰しも心の中に暗たんたる気持ちを抱きつつ、しかし、今年こそは、との願いを持って新しい年を迎えたのではないのでしょうか。

「はばたき」編集部では、みんなの心の中に湧き上がる様々な思いを集めてみようかと企画しました。

そこで、昨年暮れに実施した02春開アンケートの中に、テロと報復戦争についての意見や考えを書く欄を設けたところ、多くの方から意見が寄せられました。

紙面の都合上、30人の方の意見に限り紹介します。

◆恥ずかしい話ですが、過去の戦争についての知識も不十分であった今、一連の事件がきっかけとなり、戦争についての本を読む機会が増えました。
過去を学び、戦争の先にある不幸の大きさを一人一人が考え、それをいつも心に行動し、生きていくことが大切なのではないでしょうか。
それでも、今自分に何ができるかわからず、あせり
◆テロは許されるべき行為ではないと思います。だからと言って、戦争というか

私はこう思う 30人の意見

多々の人たちの命や生活を犠牲にしてしまう戦いは、どんな理由があってもすべきではないと思うのですが。

自分たちの理論を押し通して来た。金も発言力もない小国は、ただ黙ってそれに従うしかない。
そうした今までの不満が蓄積されて、今回のテロという行為につながったものではないかと思う。

自分がテロを生む主たる原因になっていることを、今回の事件から我々は学ばなければならぬのではないだろうか。
自分たちの理論を押し付け、無理やり人を従わせようとするものは、必ず滅びる。

◆テロは野放しに出来ない。実行行使はやむを得ない。残念だがこれが現実である。
◆報復戦争は絶対にやるべきではなかったと思う。結局、一般市民が最も大きな被害を受けただけであり、そうなることは初めからわかっていたはず。

◆日本として、テロをなくすために何が出来るのかを考え、行動を起こすことが重要だと思います。現在、当事国としてのアメリカ、アフガニスタンが取り組んでいることは、緊急的な側面もありますが、短期的、対症療法でしかないと思います。日本が真に平和を目指す国家であるならば、両国の利害関係どうのよりもまず、自国が出来ることとして行動を起こすべきです。テロの原因の根絶のために、まずは日本が率先して対話を重ね、戦争をなくすネットワークを形づくることこそ重要だと思います。それが長期的、本当の

◆テロと言う方法こそ間違っているものの、アメリカを中心にしたキリスト教圏に対する反感もわからないではない。
アメリカはその経済力と、それによる国際社会への発言力の強さを武器に、

人々を抑圧し、自分たちの理論に従わせてきたタリバンとアメリカの間に、それほど大きな差があるとは思えない。
これまでのアメリカ的なやり方はすでに時代遅れであり、このようなやり方

だ。アメリカに対して出来ないことは出来ないとはっきり言いきらないと、日本も戦争に巻き込まれてしまいう。戦争を知らない世代が
多量中、今後、日本が戦争に巻き込まれないか心配である。

◆いかなる理由にせよテロは許せない。テロ攻撃を受けたからといって報復戦争にもっていったアメリカは
じめ西側諸国の対応、これもまた許されない行為である。特にいやになってしま

◆日本として、テロをなくすために何が出来るのかを考え、行動を起こすことが重要だと思います。現在、当事国としてのアメリカ、アフガニスタンが取り組んでいることは、緊急的な側面もありますが、短期的、対症療法でしかないと思います。日本が真に平和を目指す国家であるならば、両国の利害関係どうのよりもまず、自国が出来ることとして行動を起こすべきです。テロの原因の根絶のために、まずは日本が率先して対話を重ね、戦争をなくすネットワークを形づくることこそ重要だと思います。それが長期的、本当の

30人の選び方

1番から順番に番号をつけ、編集メンバーがクジを引いて、30人を選び出しました。

折り込み特集

紙面討論 (つづき)

テロと報復戦争についての30人の意見

◆当然報復すべきだ。自衛隊の派遣大賛成。

◆人が犠牲になるということは、どんなことであれよくないと思います。目には目を歯には歯をというハンムラビ法典の教えはキリスト教の教えと違うと思います。

◆日本が戦争に参加するのは反対です。

◆一日も早く「報復」と名付けた人殺しをやめるべき。一体、何の関係もない人がどれだけ亡くなったのか？

◆自衛隊については、存在自体否定している。

◆テロは断じて許せない。同時に報復戦争にも反対。国際的な世論と運動によって、この連鎖を断ち切りな

◆自衛隊の派遣も、自衛隊の存在自体絶対反対。

◆国民大多数の平和への願いを踏みにじるものである。

◆報復の方法も厳密にやるならやむを得ない。自衛隊より医療、教育、技術支援等をすべき。

◆「第三世界」と呼ばれる国の起こすテロは、いわば彼らなりの宣戦布告であるわけだが、何故テロという手法を用いてまで欧米諸国を攻撃しなければならぬのか？

◆世界中の政治家、知識人等諸氏、そして我々一般庶民全員、歴史をひも解いて考えるべきだと思

◆テロ反対、片や報復戦争反対を唱えるのは簡単だ。本

◆「戦争のない21世紀」とは、民族とは、ひいては人間とは何か？そこまでを根本的に考えていかなければダメ。人は誰でも自分が一番かわいいのだ。ゆえに人の集合体である国家も民族もまた同じ。国から国へ物質が動いただけじゃダメ。人間の本性、精神、そ

◆海外派兵に道を開いたもので、日本を戦争に巻き込み、駆り立てる憲法違反、

◆テロに至る背景を解決しないと今回の様な事は根絶できない。

◆戦費を援助に回せれば、救われる人は大勢いる。結局、経済的な負担は多大なものになるので、不満が爆発する。そうなる前に、貧困等の地球規模の問題を解決すべき。

◆自衛隊は、災害救助のよ

◆テロは許せないが、報復戦争は絶対反対。平和の良

◆自国だけの幸せを求めるのではなく、世界全体とい

◆自衛隊は被災者、戦災者

◆「目には目を、歯には歯を」の論理は、ユダヤ教、イスラム教、キリスト教等、一神教の宗教の考え方。日本は八百万の神々の国、報復戦争に加担すべきでない。国際貢献は戦争に加担しなくても、他の方法でできると思っています。

の救助にのみ派遣するべきである。

◆戦争は人間にとって一番悲惨である。戦争をしてはいけない教育が大事だと痛切に感じる。

◆「目には目を、歯には歯を」の論理は、ユダヤ教、イスラム教、キリスト教等、一神教の宗教の考え方。日本は八百万の神々の国、報復戦争に加担すべきでない。国際貢献は戦争に加担しなくても、他の方法でできると思っています。

◆攻撃には攻撃ではなく、考えて、考えて、考えて、非戦を訴えていきたい。

◆自国だけの幸せを求めるのではなく、世界全体とい

◆自衛隊は被災者、戦災者

◆「目には目を、歯には歯を」の論理は、ユダヤ教、イスラム教、キリスト教等、一神教の宗教の考え方。日本は八百万の神々の国、報復戦争に加担すべきでない。国際貢献は戦争に加担しなくても、他の方法でできると思っています。

う視野を持ってほしい。

◆戦争であればほど様々な痛みを経験した国なのに、どうして平和の観点から国の対応ができないのか。仲間はずれで私たちの生活が脅かされることになるからなのでしょうか。こんな時、平和中立国でいるわけにはいかないでしょうか。

◆憲法9条は守る価値があると思う。テロの起こる要因を知り、知らせる必要がある。

◆報復戦争とはいつても、幼い子や弱い者にしわ寄せがいくのしびない。その中で平和な幸せがくるとは思えないのだが。

◆外交で決着がつけばいいが、国家間の問題だけではないと思うので、難しいかもしれない。2002年はワールドカップがある。その際、テロを防ぐような対策を練って欲しい。今のままではテロが防げるかどうか不安である。

◆アメリカ主導の国際政治に終止符を打つべし！暴力国家アメリカの策略・陰謀に乗せられるビエロになるな！

◆報復戦争ではテロはなく自衛隊の派遣でなく、地球的な考えでの平和を追求する道を探してほしいと思う。どんな理由があっても人間同士傷つけあうのは本当に

つらいです。(以上)

春闘アンケートでの設問

Q21 「戦争のない21世紀を」との願いもむなく21世紀最初の年はテロと報復戦争で明けてしまいました。区職労機関誌「はばたき」編集部では「来年こそ平和な世界を」との思いを込めて2002年新春号の発行準備を行っています。その紙面づくりの一助として下記のコーナーに一筆お願いします。

テロと報復戦争について意見や感想をお寄せ下さい。また自衛隊の派遣についてもご意見をお寄せください。

